

令和6年度大雪山国立公園入山者数調査（登山者カウナー等による推計結果）

【概要】

令和6年度における下表の計26の登山口での調査結果は以下のとおり。調査位置は別紙参照。

- ・月別入山者数では、9月が最も多く、次いで7月、8月が多かった。
- ・登山口別入山者数では、黒岳が最も多く、次いで姿見の池（旭岳方面）、十勝岳温泉（安政火口）が多かった。
- ・カウナーの精度を考慮すると、大雪山国立公園の入山者数は、約11～14万人であると考えられる。

調査登山口		合計	6月	7月	8月	9月	10月	調査方法	調査期間
1	黒岳登山口	40,000	2,500	11,000	8,900	14,000	3,700	熱感知式カウナーからの推計	令和6年6月20日～10月15日
2	銀泉台登山口（第一花園下）	9,400	1,100	2,600	1,000	4,600	100	熱感知式カウナーからの推計	令和6年6月14日～10月2日
3	高原温泉登山口（緑岳コース）	2,900	500	900	500	900	100	熱感知式カウナーからの推計	令和6年6月10日～10月8日
4	高原温泉登山口（沼めぐり登山コース）	3,700	200	500	400	2,200	400	ヒグマ情報センター利用者数資料	令和6年6月17日～10月6日
5	クチャンベツ登山口	1,500	100	600	400	300	40～60	熱感知式カウナーからの推計	令和6年6月11日～10月11日
6	松仙園登山口	700	0～50	50～100	100	500	0～50	熱感知式カウナーからの推計	令和6年7月14日～9月30日
7	愛山溪温泉登山口	2,100	40～60	400	400	1,100	100	熱感知式カウナーからの推計	令和6年6月24日～10月9日
8	姿見の池（裾合平方面）	11,000	1,400	4,900	1,400	3,300	400	熱感知式カウナーからの推計	令和6年6月1日～10月8日
9	姿見の池（旭岳方面）	31,000	3,800	8,800	7,400	9,400	1,300	熱感知式カウナーからの推計	令和6年6月1日～10月8日
10	天人峡登山口	500	50～100	200	50～100	100	0～50	人感センサー式カメラからの推計	令和6年6月5日～10月7日
11	美瑛富士登山口	2,100	400	300	900	300	0～50	熱感知式カウナーからの推計	令和6年6月1日～10月9日
12	十勝岳登山口（美瑛岳方面）							故障のためカウントなし	
13	十勝岳登山口（十勝岳方面）	13,000	2,200	3,300	3,300	3,600	600	熱感知式カウナーからの推計	令和6年6月1日～10月9日
14	十勝岳温泉（安政火口）	19,000	2,400	4,400	4,200	3,900	3,800	熱感知式カウナーからの推計	令和6年6月1日～10月9日
15	原始ヶ原登山口	500	200	100	100	50～100	0～50	人感センサー式カメラからの推計	令和6年6月5日～10月7日
16	十勝岳新得側登山口	0～50	0～50	0～50	0～50	0～50	0～50	国有林入林簿からの推計	令和6年6月1日～10月31日
17	トムラウシ山登山口（短縮コース）	3,300	200	1,300	800	900	0～50	赤外線式カウナーからの推計	令和6年5月22日～10月9日
18	トムラウシ山登山口（温泉コース）	200	0～50	50～100	50～100	40～60	0～50	熱感知式カウナーからの推計	令和6年5月22日～10月9日
19	石狩岳登山口	1,000	200	300	200	300	50～100	熱感知式カウナーからの推計	令和6年5月28日～10月22日
20	ユニ石狩岳登山口	200	0～50	0～50	0～50	50～100	0～50	国有林入林簿からの推計	令和6年5月10日～11月13日
21	ニペツ山登山口（幌加温泉コース）	1,300	300	300	200	400	200	熱感知式カウナーからの推計	令和6年5月28日～10月22日
22	ウベペサンヶ山糠平コース登山口	600	50～100	50～100	100	300	0～50	熱感知式カウナーからの推計	令和6年5月23日～10月8日
23	白雲山土幌側登山口	800	200	100	50～100	200	100	国有林入林簿からの推計	令和6年4月1日～10月31日
24	白雲山鹿追側登山口	1,900	500	300	300	500	300	国有林入林簿からの推計	令和6年4月1日～10月31日
25	東ヌプカウシスプリ登山口	1,800	400	300	300	500	400	国有林入林簿からの推計	令和6年4月1日～10月31日
26	南ペウトウル山登山口	200	0～50	0～50	0～50	40～60	40～60	国有林入林簿からの推計	令和6年4月1日～10月31日

【数値の取扱方法】

計測方法や設置箇所ごとに誤差が生じるため、次のように取り扱った。

- ①各登山口の登山者カウンターの月別計測値を記入
- ②明らかなエラー値を除外
- ③各登山口の年間合計及び各月の月間合計を算出
- ④誤差を考慮し、次のように表記
 - ・計測値 1000～：有効数字が2桁となるよう四捨五入
 - ・計測値 100～999：10の位を四捨五入
 - ・計測値 61～99：50～100
 - ・計測値 40～60：40～60
 - ・計測値 0～39：0～50

※①～④の操作により、次の点に注意が必要である。

- ・各登山口の月別入山者数の合計と年間合計は必ずしも一致しない。
- ・各月の登山口別入山者数の合計と月間合計は必ずしも一致しない。

【備考】

- ・現時点において、利用者が比較的少なく、登山者カウンター等による計測値が全調査登山口での計測値の誤差の範囲内になることが考えられる登山口については調査対象外としている。
- ・登山者カウンター等の設置期間は、雪解け後から積雪前までのため、未設置期間における入山者数は把握していない。
- ・熱感知式カウンターの精度検証結果より、入山者数の実数は計測値よりも一定程度少なくなっており、誤差は約110%～148%と仮定している。
- ・銀泉台では、第一花園のみを採勝した人数を把握するため、第一花園の上下で調査を行っており、第一花園上での調査結果は、年間：8,400、6月：1,100、7月：2,500、8月：900、9月：3,800、10月：40～60であった。
- ・姿見の池の裾合平方面及び旭岳方面には、周回コースのみを採勝した人数は含まれていない。
- ・松仙園登山道については、開通期間（7月14日～9月30日）において、一方通行運用の起点である松仙園登山口で調査を行った。
- ・十勝岳新得側登山口については、令和6年度は登山口へ通じるシートカチ支線林道が通行止めであった。
- ・ウペペサンケ山では、糠平川迂回林道と糠平川沿い作業道との合流地点にカウンターの設置した。
- ・雪解けの早い然別湖外輪山については早くから入山があり、4～5月の国有林入林簿の集計では、白雲山士幌側登山口：400、白雲山鹿追側登山口：400、南ペトウトル山登山口：40～60、東又プカウシヌプリ登山口：400であった。

令和6年度登山者カウンター等設置箇所 位置図



令和6年度登山者カウンター等設置箇所 一覧表

設置箇所		計測方法
①	黒岳登山口	熱感知式カウンター
②	銀泉台登山口(第一花園上・下)	熱感知式カウンター
③	高原温泉登山口(緑岳コース)	熱感知式カウンター
④	高原温泉登山口(沼めぐりコース)	ヒグマ情報センター利用者数資料
⑤	クチャンベツ登山口	熱感知式カウンター
⑥	松仙園登山口	熱感知式カウンター
⑦	愛山溪温泉登山口	熱感知式カウンター
⑧	姿見の池(裾合平方面)	熱感知式カウンター
⑨	姿見の池(旭岳方面)	熱感知式カウンター
⑩	美瑛富士登山口	熱感知式カウンター
⑪	天人峡登山口	人感センサー式カメラ
⑫	十勝岳登山口(美瑛岳方面)	熱感知式カウンター
⑬	十勝岳登山口(十勝岳方面)	熱感知式カウンター
⑭	十勝岳温泉登山口	熱感知式カウンター
⑮	原始ヶ原登山口	熱感知式カウンター
⑯	十勝岳新得側登山口	国有林入林簿
⑰	トムラウシ山登山口(短縮コース)	赤外線式カウンター
⑱	トムラウシ山登山口(温泉コース)	熱感知式カウンター
⑲	石狩岳登山口	熱感知式カウンター
⑳	ユニ石狩岳登山口	国有林入林簿
㉑	ニペソツ山登山口(幌加温泉コース)	熱感知式カウンター
㉒	ウペペサンケ山糠平コース登山口	熱感知式カウンター
㉓	白雲山土幌側登山口	国有林入林簿
㉔	白雲山鹿追側登山口	国有林入林簿
㉕	東ヌプカウシヌプリ登山口	国有林入林簿
㉖	南ペトウトル山登山口	国有林入林簿